

プレジジョン・メディシン開発研究センター

平成29年1月1日発足

プレジジョン・メディシン(精密医療)の社会実装を目指して

プレジジョン・メディシン開発研究センターは、我が国初の1000ドルゲノム解析研究を達成した拠点です。同センターでは、ヒト型汎用全自動ロボットと連携した最先端のゲノム解析システムや質量分析システムを用いて、科学的証拠に基づいたがんや様々な先天性代謝疾患等の病気の診断と発症メカニズムの解明を行います。当センターでは予防・先制医療研究の機能を兼ね備えた人間ドック「つくば予防医学研究センター」とも連携し、国内外の最先端の研究機関と共同研究を推進しながら、個人に最適の治療や薬の選択につながる「プレジジョン・メディシン(個別化精密医療)」の基盤研究とその社会実装を目指します。



佐藤 孝明センター長

センターのミッション

筑波大学にヒト型汎用全自動ロボットと連携した次世代超ハイスループットヒト全ゲノム配列解析システムを導入し、産官学共同の「個別化精密医療(Precision Medicine)」を社会実装する。

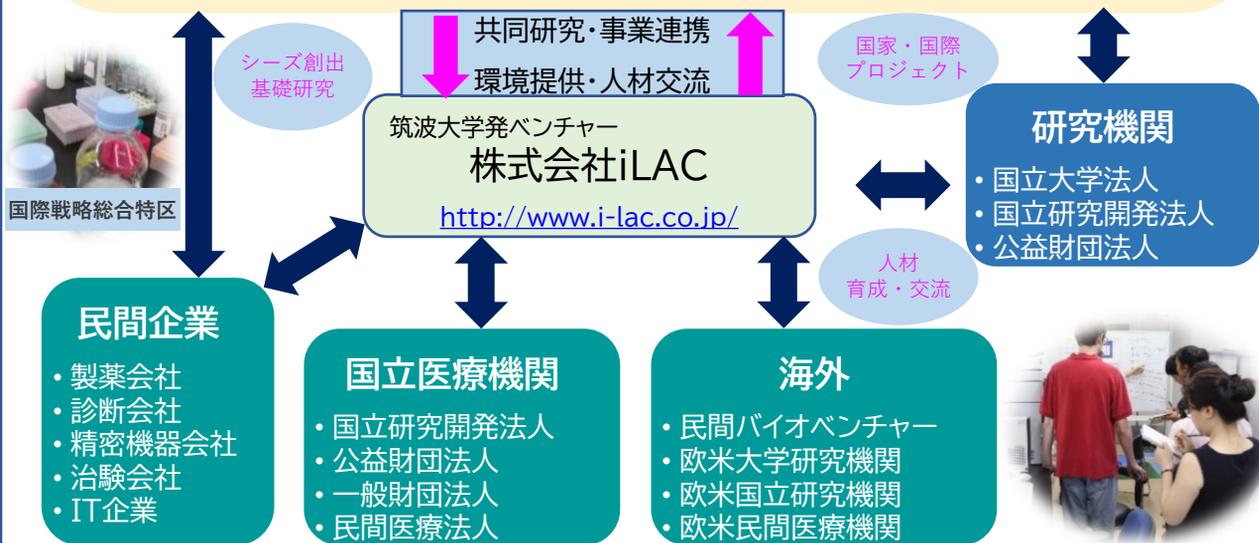


- コアラボラトリー7分野
- ゲノム先端医療分野
 - がんゲノム・エピゲノム分野
 - 先天性代謝疾患分野
 - 精密精神医学分野
 - ゲノム形態情報学分野
 - 食品健康医学分野
 - 大規模情報解析分野

高細精医療イノベーション棟



次世代超ハイスループットヒト全ゲノム解析システム



所在地：〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2 国立大学法人筑波大学 高細精医療イノベーション棟

e-mail pmc-info@ilc.tsukuba.ac.jp URL https://rdcpm.tsukuba.ac.jp/